**戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発）
研究開発プロジェクト提案書【表紙】**

|  |
| --- |
| *※ 本表紙に、「様式１」の提案書（一次選考用）を付けて提出してください。* |

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発プログラム名 | **科学技術イノベーション政策のための科学** |
| 研究開発プロジェクト名 | *※副題はつけないでください* |
| 研究開発期間 | 　　年　　ヵ月*※最大３年間* | 総研究開発費（直接経費） | 　　　　　千円*※５,０００千円未満／年* |
| フリガナ研究代表者氏名 |  | 生年月日（西暦） | 19 年　月　日（　歳）（2017年4月1日現在） |
| 所属機関 | 所在地 | 〒　　Tel： E-mail： |
| 機関名 |  |
| 部署名 |  | 役職名 |  |
| 連絡先 | （　所属機関　・　その他　）*※通常連絡を受ける場所を○で囲んでください* |
| *※上記で（その他）に○を付けた場合、以下にその連絡先を記載してください*〒　　Tel： E-mail： |
| ※緊急連絡先（携帯電話等）　Tel：  |
| 研究者番号 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 該当するSciREX重点課題*※重点課題のうち、プロジェクトで取り組もうとする上で該当するもの、近いものをチェックしてください**（複数可）* | 　[ ]  重点課題Ａ-① 政策のインパクト評価　[ ]  重点課題Ａ-② 政策マネジメントシステム　[ ]  重点課題Ａ-③ パブリックセクターにおけるイノベーションシステム　[ ]  重点課題Ａ-④ 国家的課題への迅速・戦略的な対応　[ ]  重点課題Ａ-⑤ 政策形成プロセスの改善　[ ]  重点課題Ｂ-① 超スマート社会と科学技術イノベーション政策　[ ]  重点課題Ｂ-② 少子高齢化社会と科学技術イノベーション政策　[ ]  重点課題Ｂ-③ 地方創生と科学技術イノベーション政策　[ ]  重点課題Ｂ-④ オープンイノベーション政策と産学連携　[ ]  その他 |

**【様式１】研究開発プロジェクト概要（一次選考用）**

|  |
| --- |
| *※ 様式1全体で【Ａ４用紙２ページ以内】で、全体構想を分かりやすく簡潔に記載してください。 　２ページに収まる範囲であれば、図や表を用いても構いません。**※ 本様式のページ設定（フォントサイズ、余白、スタイル設定等）は原則として変更しないでください。**※ 一次提案においては、構想段階の内容でも構いません。目指すものや構想の全体像を、分かりやすく記載してください。二次提案においては、具体的な研究開発の実施構想等を提出いただきます。* |

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発プロジェクト名 |  |
| フリガナ研究代表者氏名 |  |
| 研究開発期間 | 　　年　　ヵ月 | 総研究開発費（直接経費） | 　　　　　万円 |

|  |  |
| --- | --- |
| キーワード | *※研究開発内容を端的に表すキーワードを、３～５つ以内で自由に記載してください* |

## １．対象とする政策や政策形成プロセス、およびその課題は何か

*※ 研究開発プロジェクトが対象とする具体的な政策や制度、社会の仕組み、政策形成プロセス等とその問題点について、現状や背景等も踏まえ、簡潔に記載してください。*

## ２．「科学技術イノベーション政策のための科学」としてのリサーチ・クエスチョン

*※ ①「科学技術イノベーション政策のための科学の深化」および「客観的根拠に基づく政策形成プロセスの進化」と
　 いう観点から、提案する研究開発プロジェクトの位置づけやリサーチ・クエスチョンを記載してください。
②SciREX事業「重点課題2016」との関連性について、簡潔に説明してください。*

## ３．創出しようとする成果は、将来的に「誰に、何を」与えることを目指すのか

*※ 提案する研究開発プロジェクトを通じて、①「どのような成果」を創出し、② 将来的に「誰（どのような組織や人の行動や判断）」に対して、③「どのように影響・寄与」しうるのか、その構想を説明してください。（構想についての記述で構いません。必ずしもプロジェクトの活動として組み込む必要はありません。）*

## ４．研究開発のプロセスと実施体制

*※ どのような方法やアプローチをとり、またどのような研究実施体制で取り組むのか（提案するプロジェクト以外の連携も含め）、提案時点で了承等得られていない場合はその見通しについて、可能な限り具体的に記載してください。*

## ５．アピールポイント

*※「科学技術イノベーション政策のための科学」としての新規性、独創性、国際的優位性、コミュニティの拡大効果
など、特筆すべき点があれば記載してください。*

**アンケート（任意記入）**

公募のより一層の充実のため、よろしければアンケートへのご協力をお願いいたします。

|  |
| --- |
| *こちらは****「提案書 様式」ではありません****ので、****任意でご記入****ください。また、本アンケートへの回答内容および回答の有無が選考結果に影響を与えることはありません****。*** |

**質問**：本プログラムの公募について知ったきっかけは何ですか。下記の中から該当するものを選択し、回答欄にその番号をご記入ください（複数選択可）。

**《選択肢》**

　　　１．本プログラムWebサイト

２．本プログラムSNS（Twitter・Facebook）

　　　３．JST RISTEXホームページ

　　　４．JSTホームページ

　　　５．SciREXポータル

　　　６．SciREXセンターWebサイト

　　　７．JST「産学官の道しるべ」

８．CANPAN

９．JST Newsメールマガジン

１０．JST基礎研究通信

１１．JST産学連携メールマガジン

１２．JST RISTX 広報メーリングリスト

１３．日本学術会議メールニュース

１４．e-Radからの通知

１５．情報誌「JST Weekly」

１６．当プログラム作成フライヤー

１７．JST RISTXパンフレット

１８．SciREXオープンフォーラム

　　１９．SciREXセミナー

　　２０．本プログラム主催プログラムサロン

　　２１．本プログラム採択プロジェクト主催のイベント（セミナー、シンポジウム等）

　　２２．JST RISTEX主催の公募説明会

　　２３．JST RISTEX内の他の領域主催のイベント（セミナー、シンポジウム等）

２４．所属機関内での口コミ

　２５．所属学会内での口コミ

　２６．本プログラム採択プロジェクト関係者からの口コミ

　２７．JST RISTEX関係者からの口コミ

　２８．JST関係者（RISTEX以外）からの口コミ

　２９．SciREX事業関係者からの口コミ

３０．その他（差し支えなければ具体的に）

|  |  |
| --- | --- |
| 回答欄（番号を記入、複数選択可） |  |
| ３０．その他　の具体的な内容 |

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。